



新庄村立  
新庄小学校  
学校だより

# 新庄 しんじょう

第4号  
令和8年  
7月18日  
発行者 岡田



新庄小中学校  
ホームページへ  
「ギャラリー」では、  
写真で行事や出来  
事の様子を紹介し  
ています。

## 不審者対応訓練・防犯教室

6月22日(月)に、合同避難訓練(不審者対応)と、防犯教室を実施しました。

スクールサポーターの白飯様、駐在所の澤様にご指導いただきました。一階教室に不審者が侵入した設定で、児童生徒の安全な避難、教職員の適切な対応などができるように訓練をしました。

また、訓練後は児童対象に『声掛け事案』への対応法を学習しました。登校班の中高学年が声を掛けられる役をしました。見ている児童は、具体的なやりとりや動きを通して真剣に考えることができていました。下校途中にしっかりと乗車を勧める人に対しては、『距離をキープする』『おかしいと思ったら大声や防犯ブザーで周りに知らせる』といったことを教えていただきました。

実際にあってはいけませんが、もしもの時に備えて準備しておくことは大切です。意識を高くもてるように継続指導していきます。

## 子どもの命・安全のために

### PTA救急法講習会

6月17日(水)、参観授業の後PTA救急法講習会が行われました。真庭消防署美新分署から2名お招きして、心肺蘇生法とAED使用法について学びました。三つのグループに分かれて交代しながら全員が体験しました。



### 情報モラル教室

7月13日(月)、情報モラル教室を実施しました。真庭警察署生活安全課と、青少年サポートセンターの方に指導していただきました。一年生から四年生までと、五年生から九年生までとで、それぞれの発達段階に合わせたいいな説明をしていただきました。近隣でもネットトラブルの事案が多くなっているそうです。スマートフォンやタブレットは便利な道具ですが、適切な使用をしないと犯罪に巻き込まれる危険性があります。子どもたちは情報社会で必要な知識(正しい情報)と判断力(危険を見極める力)の大切さを知ることができたと思います。



### 『着衣泳』

今年度より、着衣泳を全学年実施するようにしました。服を着たまま水の中に入り、体の動きにくさを体感し適切な対処法を学ぶのが着衣泳の目的です。万が一、水の事故にあったときに自分で身を守ることができる知識を持つことは大切です。基本は、あわてずエネルギーを温存し、背浮きの姿勢で救助を待つことです。発達段階に応じて対応の仕方を体験的に学びます。

### もち加工場の見学

7月6日(月)、二・三・四年生がもち加工場の見学に行きました。大きくてきれいな施設に子どもたちは驚いていました。工場の本田さんが、保管倉庫にあるもち米から工場の中でもちになつてパックされるまでの工程を説明してくださいました。



### 二回目がんばり週間

6月25日(木)～7月1日(水)が、本年度二回目のがんばり週間でした。一週間の平均学習時間が各学年の目標学習時間を超えた子は86%で、前回より上がりました。また、前回より学習時間が多くなった子は45%でした。時間が長ければそれだけで良いわけではありませんが、一定時間(長時間ではなく)腰を据えて学習できることは、生活習慣の重要な一つです。ぜひ小学校時代のうちに確立させたいところです。

### 夏休みだからこそ

子どもたちが楽しみにしている夏休み。子どもたちはどんなことを『～たい』と思っているでしょう。長い期間のお休みです。自分で選んだり決めたりできる時間が多くなります。

この時間にしかできないようなことに挑戦してほしいと思っています。夏休みの宿題として提出する、しないに関わらず何でもよいのです。

スポーツ、芸術、学習に関することはもちろん、自分が興味をもっていることをとことん調べてみる、身の回りの不要物から作品を作ってみる、植物の栽培や昆虫・水生生物の飼育……、子どもの『～たい』は様々です。ぜひ、ご家庭でこの夏休みの『～たい』について話し合ってみてください。

また反対に『何もしない』時間も子どもにとって大切です。静かな穏やかな時間の中で、頭の中にあることを再構成したり、自分の胸の内と対話したり、新しい発見(ひらめき)ができたりするのだそうです。ゲームや配信動画などで日常的に高刺激な情報へ接している子どもたちにとって『何もない』時間はあえて作らないと難しいかもしれません。これも夏休みならではの時間の使い方です。

がんばり週間には学習時間以外にも睡眠、運動、メディア時間の項目があります。夏休みで特別な生活時間になることもあるかと思いますが、基本的な生活リズムは、続けることが大切です。早寝、早起き、朝ごはんといった基本形は継続していきましょう。





新庄村立  
新庄中学校  
学校だより

1学期が終わります

4月以降、慌ただしく過ぎ去っていった1学期でした。広島校外学習、沖縄修学旅行、部活動の大会等、生徒たちは校内・校外の学習や行事を通してそれぞれにひとまわり成長しました。

7月18日(土)から39日間の長い夏休みに入ります。盆踊りや8年生東京研修など、地域の行事に積極的に参加し、学校ではできない体験をしてほしいと思います。

三者懇談で通知票をお配りしました。特に7年生の皆さんは小学生の時と大きく変わって驚くかもしれません。中学生が夏休みに規則正しく勉強時間を確保するための一番の鍵は「仕組み化」と「見える化」です。

①「1日の型」を決め、勉強時間を枠として先に確保する。  
②「前日に3つだけ」勉強内容を決める。  
③勉強の開始を自動化する。敵は「始めるまでのドラダラ」。タイマーやアラームを使う。

④勉強を「見える化」。カレンダーに勉強したら○をつける。

⑤家族を巻き込む。「午前中は勉強時間」と宣言。スマホを預ける。

⑥スマホは「物理的に」遠ざける。

⑦週一回は「休む日」を作る。

参考にして下さい。



夢・仕事講演会



7月3日(金)講師に山田遼平さんをお迎えしてお話を伺いました。山田さんはホップづくりや有機農業など幅広く活躍されています。その行動力の根底には、新庄村の豊かな自然を資源ととらえ、それを活かしていく事ができれば資源争いが一つ減ることになり、その積み重ねこそが争いのない世界を作っていく、という思いがあることを静かにお話になりました。

〈生徒のお礼の手紙より〉

☆「今、この時点で将来を決める必要はない」という言葉が印象に残りました。

☆人との関りが大切になることが分かったので、少し勇気をもって話しかけてみようと思いました。

☆人生にはたくさん選択肢があってもいいことを一つに絞らなくていいことに気づきました。

## 薬物乱用防止教室

6月25日(木)に中学生を対象に薬物乱用防止教室を行いました。今年度は厚生労働省作成の薬物乱用防止啓発の講義用パッケージを利用し、大倉先生が授業を行いました。違法薬物や、本来の使用目的や使用法から外れた薬物の使い方の危険性を、パワーポイントや動画を使ってわかりやすく伝えていました。

〈生徒の感想より(抜粋)〉

☆この授業を聞いたときに薬物の怖さを改めて知ることができた。

☆薬物は脳や体、自分だけでなく周りの人にも影響することが分かりました。もし、誘われたりしたら信頼できる大人に相談したいと思います。

☆新しく、医薬品を本来の医療目的や使用方法から外れて使って健康を害することも薬物乱用ということを知りました。

☆どこからが薬物乱用なのか詳しく知ることができました。自分にとって知っている人などに誘われたときどのように断るかしっかり考え、危険だな、と思ったらおやみに関わらないようにしようと思いました。

☆特に、薬物を持っているだけでも犯罪になってしまうことが知れて良かった。



今年6月に台風7号8号のダブル台風上陸、7月に9号がスーパー台風に成長と気象情報から目が離せません。暑さに体が慣れないまま、一気に夏に入りました。今年もお盆には花火・盆踊りが計画されています。「中学生の参加が少なくてもさみしい」という声もちらほら伺っています。中学生の皆さん、思い切った輪の中に入って踊ってみてはいかがでしょう。きっと良い思い出になりますよ。



## 美作地区 総合体育大会

6月19日(金)～6月20日(土)、美作地区総体が開催されました。バドミントンは白梅総合体育館・久世中学校で、卓球は津山市総合体育館で開催され、各会場で熱戦が繰り広げられました。どの会場でも多くの保護者の方の応援があり、盛大に開催されました。生徒たちはそれぞれの種目で力を発揮しました。特に9年生は最後の総体ということで、全力を出し切りました。

今年は、卓球(個人戦)で深井優芽さんが県大会に出場します。県大会は7月23日(木)岡山市総合文化体育館で行われます。

|        |              |                     |
|--------|--------------|---------------------|
| バドミントン | 団体戦(男子)      | 不参加                 |
|        | (女子)         | 予選ブロック敗退            |
|        | 個人戦(男子ダブルス)  | 不参加                 |
|        | (女子ダブルス)     | 不参加                 |
| 卓球     | 個人戦(男子シングルス) | 篠原光さん・平元亨河さんが初戦突破   |
|        | (女子シングルス)    | 島田咲来さん・平元莉桜さんが2回戦突破 |
| 卓球     | 団体戦(男子)      | 不参加                 |
|        | (女子)         | 予選リーグ敗退             |
|        | 個人戦(男子)      | 藤井康輝さんが2回戦惜敗        |
|        | (女子)         | 上田心愛さんが2回戦惜敗        |
|        |              | 池田優依さん・池田紫苑さんが2回戦突破 |
|        |              | 酒井愛佳さんが3回戦突破        |
|        |              | 深井優芽さんが3位入賞、県大会出場   |

県総体を最後に9年生は部活動を引退となり、バトンが8年生へと受け渡されます。夏休みからは新チームでの活動となります。



切磋商磨